

日本骨髄バンクの現状（2024年12月末現在） ※数値は速報値のため訂正する場合があります。

登録者数	11月	12月	現在数	累計数
ドナー	3,478	2,735	562,867	988,165
患者	207	179	1,711	70,369

<年代別ドナー登録者現在数>

約43%	10代	4,900	*うち12月新規登録者は328人
	20代	97,276	
	30代	137,320	
	40代	211,406	
	50代	111,965	

<12月区分別ドナー登録者数>

献血ルーム	703人
献血併行型集団登録会	1,991人
集団登録会	0人
その他	41人

採取数	11月	12月	累計数
骨髄	64	36	26,860
末梢血幹細胞	23	21	2,376
合計	87	57	29,236

2023年8月号から海外採取は含まず、国内の採取のみを掲載しています。

2024年のドナー登録者は37,341人

2024年の新規ドナー登録者は37,341人となり、前年比で983人増加しました。2024年12月末現在の登録者数は562,867人となりました。2020年はコロナ禍により年間登録者が28,903人と急減しましたが、2021年以降は回復傾向にあります。

全国のボランティアの皆様をはじめ、関係各方面のご協力に感謝申し上げます。

ラグビーの木村貴大選手らが小児病棟を訪問

2024年12月11日（水）、東京サントリーサンゴリアスに所属する木村貴大選手（前列中央）、木村勇大選手（前列左）、呉季依典選手（後列左）、ジョー カマナ選手（後列右）と東京科学大学病院を訪問しました。

サンタクロースの衣装を着た選手たちは、木村貴大選手自作の絵本と、練習や試合で着用しているオレンジのシリコンバンドを子どもたちにプレゼント。ラグビーボールと一緒にパスをしたり、写真を撮ったりと楽しい交流の時間をすごしました。

その後、病室も回り、「これ（シリコンバンド）をつけてがんばります」と言う患者さんを「一緒にがんばろう」と激励するなど、患者さんや家族をカブけました。



滋慶学園COMグループ社会貢献ミュージカル「明日への扉」東京公演開催

全国で専門学校等を運営している滋慶学園COMグループでは、骨髄バンクへの理解を深めてもらおうと、1994年からミュージカル「明日への扉」を上演し、骨髄移植によって助かる命があることを伝え続けてくださっています。

東京スクールオブミュージック&ダンス専門学校、東京スクールオブミュージック専門学校渋谷、東京俳優・映画&放送専門学校、東京ダンス・俳優&舞台芸術専門学校の在校生による「明日への扉」東京公演が2024年12月13、14日に東京都江戸川区総合文化センターで行われました。

公演では、学生さんたちのエネルギーあふれる歌や、様々なジャンルのダンス、迫真の演技が繰り広げられました。カーテンコールと万雷の拍手で幕を閉じ、上演後には出演者やスタッフ総出で募金活動を行い、ロビーにあふれる人たちと交流しました。

滋慶学園COMグループによる本年度の公演は、1月17、18日に愛知県名古屋市の青少年文化センター（アートピア）でのミュージカル「明日への扉～Hospital Of Miracle」が最終となります。感動の舞台にぜひ足をお運びください！



ドナー休暇制度導入、869企業・団体に

就業ドナーの方にとって提供しやすい環境を整備するため、「ドナー休暇制度」の導入を全国の企業や団体へ呼びかけております。

現在869の企業や団体、大学等が導入しています（2024年12月末現在、当法人把握分）。

■導入リスト

https://www.jmdp.or.jp/pdf/donation/donorsupport/donorleave/donorleave_02.pdf

既に制度を導入・運用していて上記リストに未掲載の場合は、下記の問い合わせ先までご一報ください。

申請に必要な「導入連絡書」（エクセルファイル）は[こちら](#)からダウンロードしてご利用ください。

◇ドナー休暇制度・ドナー公欠制度問い合わせ先

日本骨髄バンク広報渉外部 ドナー休暇・公欠制度担当 03-5280-1789（平日9時～17時30分）